

「褥瘡対策チームで学ぶ“Furuta methods”褥瘡ケアセミナーin ながの」

講師: 古田 勝経先生

医療法人愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長

国立長寿医療研究センター 研究員

コーディネーター: 浅間南麓こもろ医療センター 看護部 齋藤由香

褥瘡は「治りにくい」「治らない」と言われていますが、「外用薬」を効果的に使用することで「早く」「きれいに」治すことができると提唱された古田勝経先生の褥瘡の局所管理をチームで学んで頂く企画です。古田勝経先生は第14回長野県褥瘡懇話会で記念講演いただき大変好評でした。もっと学びたいという皆様の声を受け、外用薬を効果的に使うテクニック: 創部の状況に応じた的確な外用薬の選択、効果的な使い方、体圧分散管理の考え方から学べます。ぜひ褥瘡対策チームメンバー全員で学んでみませんか。

開催日時: 7月22日 日曜日 9時~17時 受付開始 8時30分

場所: 中日本メディカル安曇野 2階会議室

〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家 2287-3

募集人数: 60~90名程度 ただし、会場の関係上、1施設6名までとさせていただきます。

参加費: ・6000円/一人

・病院で3名以上でしたら一人5000円(ただし1机にお座り頂きます。)

・病院で4名以上6名まで2万円(ただし2机にお座り頂きます。)

- プログラム: ① 褥瘡・治療ケアの常識非常識: 体圧分散管理の考え方も含めて
- ② 創の的確な見方と創内に薬剤を効果的にとどめる具体的な方法
 - ③ 外用薬はなぜ効くか? 薬の基本と特性を押さえた選択方法
 - ④ 褥瘡の状態別“外用薬”“ドレッシング材”の使い方: 症例から
 - ⑤ 褥瘡の経過別“外用薬レシピ”の使い方: 症例から
 - ⑥ 褥瘡治療・ケア“なんでもQ&A”

上記の内容で大盛会のうちに終わることができました。